

PIONEERS SUPPORT (深五中生支

援)

深五中・地域学校協働本部

地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して様々な活動を行います。

第9回地域学校協働活動 11/17 (木) 16:00~18:20

ESAT-J 面接練習の報告

1. 参加者 3年生 31名 (申込者 35名)
2. 支援者 地域指導員: 6名 コーディネーター: 2名
3. 面接練習の内容
 - 1回目 Part A~Dの体験と全体的なアドバイス (Part A・Bは1問ずつ)
 - 2・3回目 Part B~Dを解答の後1問ずつアドバイス (Part Bは1問のみ)

4. 生徒の感想

A 1回目	かなりたくさんさんの学びがあった。接続詞や前置詞は大切に忘れてはいけないと思った。
2回目	簡単に終わることの大切さを知った。シンプルにより伝わりやすい文で話そうと思った。
3回目	かなりの成長を遂げることができた。とにかくあきらめずに何か言うことも心がけよう。
全体	楽しくて何回でもやりたい気分だった。この成長を活かせるようにさらに練習をしよう。
B 全体	どうしたらいいかわかり勉強になった。慣れることができてよかったし、楽しかった。
C 1回目	難しかった。簡単な単語でもっと長くたくさんさんのことを話せるようになりたい。
2回目	最後の問題で3文まで言えたので4文は言えるようにしたい。4コマはもっと簡単な文で!
3回目	文の組み立てをしている間に質問がわからなくなってしまうことがあるので気をつけたい。
全体	とにかく何か話すことが大切だと思った。話しやすいことを考えて話を広げられるように!
D 全体	対策すべきこともわかったので慣れておこう。本番では無言にならないよう何か喋ろう。
E 1回目	見慣れた問題だったけれど、問題によって時間に余裕があってもギリギリになった。
2回目	自分のことを話すのは同じ内容しか浮かばなくて気づいたら時間がきてしまう…
3回目	とても勉強になるお話で、いかに中1英語に近づけるか、簡潔に話せるかがポイント!
全体	サポートとてもありがとうございます。知らない情報を教えてくださってありがとうございます!
F 全体	問題文をしっかり読んで、ケアレスミスに最大限気をつけて本番に挑みたい。
G 1回目	思ったことを言葉に変換するすることができなくてつまってしまうことがあった。
2回目	質問にはつまらずに言えたが、内容が短くて詳しいことを説明することができなかった。
3回目	つまることがなく答えられた。また、説明もつけ加えることができた。
全体	最初はずまっていたが説明できるようになっていった。詳しく話せるようになった。
H 全体	今回の練習で自分の弱い所を見つけられた。気になった言葉を調べて十日後に備えよう。
I 1回目	ESAT-Jの仕組みもわからずにいたが、レベルの低い問題から丁寧にやってもらえた。
2回目	4コマ漫画がスラスラできなかつた。時間内でたくさんさんの文を考えられるようにしたい。
3回目	1、2回目に比べて慣れたお陰もあり話せたと思う。少し間違えてしまうので気をつけたい。
全体	練習しないより絶対よくできるようになったと思うし、申し込んでよかったと思います。
J 全体	回を重ねてそれなりには上達したが、行き詰まってしまう部分があるのでそこは要注意!
K 1回目	最後の問題で文の繋ぎ方と文法がおかしくなってしまったので次はそれを直したい。
2回目	コマとコマを繋げる言い方は出てきたのにそのコマを説明する文が出てこなかった。
3回目	4コマイラストと自分の意見を説明する問題もどっちもよくできた。文の構造はもう少し。
全体	質問自体には答えられているが時間(40秒)を全部使って答えられなかったので改善したい。
L 全体	つかかかってしまうことが度々あったが、本番に向けた練習として意味あるものにできた。

地域学校協働本部 [地域全体で子どもの学びを支え、学校を核として連携・協働して行う活動を推進する体制です]
主任コーディネーター: 笹田雅子 コーディネーター: 西垣誠 池田かおり 岡本俊之